

科目名	人間と心理 Introduction to Psychology						
科目担当者	西田 若葉 NISHIDA Wakaba						
単位数	2	配当年次	1年	授業形態	講義	開講学期	前期
履修学部・学科 [区分]	法学部・法律学科 [総合教育科目 人間形成] 経営学部・経営学科 [総合教育科目 人間形成]					ディプロマポリシーとの関連	(1)(5)
授業の概要	<p>人間の心には様々なはたらきが存在し、日ごろから発揮しています。それにより人間は、自分自身を取り巻く様々なものごとを認識し、思考や解釈を行い、周囲の環境や他者に対する反応や表現を行いながら生活を営んでいます。</p> <p>そのような一見すると「あたりまえ」に思えるような心のはたらきについて学ぶことで、自分自身や他者についての理解が進み、より深い人間理解につながると考えられます。</p> <p>本講義では、心理学の様々な分野について広く紹介・解説し、人間の心について理解することを目的とします。具体的には、脳と心の関係に関する分野、認知心理学・学習心理学の分野、感情に関わる分野、発達心理学の分野、社会心理学の分野、そしてメンタルヘルスの基礎について講義を行います。また、テーマに関わる実験や尺度も紹介します。</p>						
授業の到達目標	<p>①心理学の基礎的な知識を身につける。</p> <p>②人間の心のはたらきやしくみを理解し、人間理解を深める。</p>						
授業計画・内容	1	オリエンテーション					
	2	心と脳の関係					
	3	知覚のはたらき					
	4	学習のはたらき					
	5	記憶のはたらき					
	6	記憶の工夫					
	7	動機づけのはたらき					
	8	感情のはたらき					
	9	知的能力について					
	10	パーソナリティについて					
	11	集団の特殊性について					
	12	対人能力と対人認知について					
	13	自己理解について					
	14	人間の心理的発達					
	15	メンタルヘルスについて					
授業外学修 (事前学修)	次回の授業テーマについて調べ、疑問や興味のある点をまとめる（毎週1時間程度）。						
授業外学修 (事後学修)	毎回授業テーマに応じた課題を提出し、学んだことを日常でどのように生かせるのかを振り返る（毎週2時間程度）。 学習した内容を総合的に復習し、レポート作成準備を行う（15時間程度）。						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				評価比率	到達目標との対応	
	定期試験 毎回の授業後の課題				70% 30%	①、② ①、②	
成績評価基準	<p>秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合</p> <p>優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合</p> <p>良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合</p> <p>可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合</p> <p>不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合</p> <p>・出席後にその回の課題を必ず提出すること。学んだ内容の引用だけでなく自分の意見も記入する。</p>						
教科書	毎回、Moodle で資料を配信します。						
参考文献	宮澤 秀次・二宮 克美 大野木 裕明 編『ガイドライン 自分でできる心理学』 ナカニシヤ出版						
その他							